

INCHEM TOKYO 2023 が大きく変わります！

来る2023年9月20日(水)より3日間、化学工学会・日本能率協会主催の総合展示会『INCHEM TOKYO 2023』が開かれます。今回は統一テーマに「カーボンニュートラル社会を目指すあなたに～最新化学工学技術とポテンシャルパートナーとの出会い～」と掲げ、新しい時代に向けた催しに大きくリニューアルします。

展示ゾーンでは、「INCHEMから世界をこう変える～カーボンニュートラル&DX～」[シン・インケム～ベンチャー&アカデミア～]などの特別企画コーナーを新たに設けました。

また、本会が企画構成した特別講演会も、ESG経営をはじめとする最新の動向や技術・サービスを紹介するものとなっております。

東京ビッグサイトで、多くの方のご来場をお待ちしております。

INCHEM TOKYO 2023 概要

会 期 2023年9月20日(水)～22日(金) 10:00～17:00

会 場 東京ビッグサイト 東展示棟

主 催 公益社団法人 化学工学会 一般社団法人 日本能率協会

特別講演会ワーキンググループより 西山憲和(庶務理事・大阪大学)

今回のINCHEM特別講演会では、カーボンニュートラル社会実現に向けて各分野で取り組んでおられるトップランナーの皆様にご登壇いただくこととなりました。

本展示会の主題である「カーボンニュートラル&DX」への取り組み、さらにSDGsや持続可能社会の実現においては、産学官の交流・連携は今後ますます重要になります。本展示会・特別講演会は、その絶好の機会となりますので、化学工学会会員の皆様にはぜひ足を運んで頂ければと思います。

特別講演会 プログラム概要 (敬称略)

9月20日(水)

A会場

B会場

特別講演

10:20～11:10

小宮山 宏(三菱総合研究所 理事長、東京大学 元総長)
プラチナ社会とその実現～石油化学からバイオマス化学へ～

11:30～12:20

松方 正彦(化学工学会 会長、早稲田大学 教授)
化学に関わる産業のカーボンニュートラルへの展望と課題

13:20～14:10

高村 ゆかり(東京大学 未来ビジョン研究センター教授)
演題調整中

14:30～15:20

堀見 泰資(日本製鉄 参与 グリーン・トランスフォーメーション
推進本部)
鉄鋼業および日本製鉄のカーボンニュートラルへの取り組み

15:40～16:30

和仁 一紘(経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 課長補佐)
GX政策について

水素・エネルギー～日独シンポジウム～

10:20～12:00 Session 1 : Hydrogen Strategy 水素戦略

●Lecture1 (English)
Thomas Hild (DECHEMA)
Flagship project H2Giga: scale-up and industrialization of
water electrolysis within Germany's National Hydrogen
Strategy

●Lecture2(日本語/Japanese)
村尾 梢(経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 水素・アンモニア課 課長補佐)
日本の水素戦略

13:00～14:40 Session 2 : Hydrogen Production 水素製造

●Lecture1 (English)
Namiko Murayama, Ph.D (Group manager, Business
Development & Sales of Green Hydrogen Group,
thyssenkrupp nucera Japan Ltd.)
Large-scale water electrolysis for decarbonized industries

●Lecture2(English)
難波 哲哉(産総研 福島再生可能エネルギー研究所 再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長)
水素製造及び水素エネルギー活用技術

15:00～16:40 Session 3 : Hydrogen storage and
transportation 水素貯蔵・輸送

●Lecture1 (English)
Dorothea Müschenborn (Office of the Hydrogen Flagship
Project TransHyDE)
The Hydrogen Flagship Project TransHyDE: Transport
and Storage Options for Green Hydrogen

●Lecture2(English)
八木 冬樹(千代田化工建設 フロンティアビジネス本部 技術開発部 研究開発センター センター長)
LOHC-MCHシステムによる水素の輸送・貯蔵



展示会入場・特別講演会聴講には
公式サイトでの事前登録が必要です

INCHEM TOKYO 2023 公式サイト
<https://www.jma.or.jp/INCHEM/>

9月21日(木)

A会場

B会場

サステナビリティ・ESG

10:20～10:50

西嶋 孝一(三井化学 ESG推進室 企画管理グループリーダー)
三井化学が考える「リジェネラティブ」

11:10～11:40

沖 博美(住友ベークライト 執行役員、経営戦略企画室長、サステナビリティ推進部長)
住友ベークライトのサステナビリティ推進の取り組み

12:00～12:30

松古 樹美(レゾナックホールディングス サステナビリティ部長)
共創型化学会社に向けて～レゾナックグループのサステナビリティ戦略～

DX

12:50～13:20

中山 雅彦(旭化成 デジタル共創本部 スマートファクトリー推進センター長)
旭化成の製造DX

13:40～14:10

米山 徹(千代田化工建設 O&M-Xソリューション事業部セクションリーダー)
化学プラントにおける設備保全の課題と最新ソリューションの動向

14:30～15:00

鷺見 泰弘(カネカ エグゼクティブフェロー)
一カ 啓晃(カネカ 信頼の生産センター 生産DX・CNグループ)
カネカの生産DXを支えるAIプラットフォームの活用

15:20～15:50

小淵 恵一郎(横河デジタル 執行役員 DXサービス事業部 事業部長)
AI自律制御による省エネルギーオペレーション

16:10～16:40

平石 康晃(住友化学 生産技術部担当部長)
化学工場におけるデジタル技術の活用

9月22日(金)

A会場

B会場

二酸化炭素

10:20～11:00

瀬戸山 亨(三菱ケミカル Science & Innovation Center エグゼクティブフェロー)
カーボンネガティブを目指した人工光合成の開発状況と展望

11:20～12:00

古谷 博秀(産総研 研究戦略企画部次長、プロジェクトマネージャー)
カーボンニュートラルに向けた産総研の取組

13:00～13:40

余語 克則(地球環境産業技術研究機構(RITE) 主席研究員)
CN達成に向けたCO₂分離回収技術開発の動向とRITEの取り組み

14:00～14:40

鈴木 賢(旭化成 上席理事、研究開発本部 化学・プロセス研究所長)
カーボンニュートラル社会の実現に向けた炭素・水素循環技術の開発

15:00～15:40

大淵 貴之(日揮ホールディングス サステナビリティ協創オフィス)
統合型バイオファウンドリ ～拡大するバイオものづくりニーズに向けて～

資源循環

10:20～11:00

浦島 邦子(文部科学省 科学技術・学術政策研究所(NISTEP) 科学技術予測・政策基盤調査研究センターフェロー)
サーキュラーエコノミーと未来予測

11:20～12:00

富重 圭一(東北大学 教授)
固体触媒を用いたCO₂とジオールからのポリマー合成

13:40～14:10

高尾 正樹(JEPLAN 代表取締役 執行役員社長)
循環型社会の形成に寄与するPETケミカルリサイクル技術“BRING Technology”

14:30～15:00

島村 卓宏(日揮ホールディングス サステナビリティ協創ユニットプログラムマネージャー)
廃プラスチック・廃繊維のリサイクル

15:20～15:50

亀田 孝裕(マイクロ波化学 ケミカルリサイクル事業室長 事業開発マネージャー)
マイクロ波化学のケミカルリサイクル戦略
～小型分散型×大型集中型の組み合わせによる最適化～

16:10～16:40

西原 涼平
(三菱ケミカル ベーシックマテリアルズビジネスグループ 戦略企画本部 CN・CE戦略部 CN・CE企画グループ長)
サーキュラーエコノミーの取り組みについて

バイオマス

10:20～11:00

羽田 由美子(経済産業省資源エネルギー庁 資源燃料部 燃料環境適利用推進課(カーボンマネジメント課) 課長)
燃料の持続可能な利用とカーボンマネジメント

11:20～12:00

加賀山 浩司(日揮ホールディングス サステナビリティ協創ユニットプログラムマネージャー)
森林×化学(四国におけるグリーンリファイナリー事業)

13:00～13:40

太田 昇(岡山県真庭市長)
脱炭素先行地域「真庭」の挑戦～地域資源を生かした真庭市の戦略～

14:00～14:40

小林 靖尚
(会津森林活用機構、アルファフォーラム代表取締役)
「二酸化炭素『出したら植える』の地域活動へ」
～44/12の循環と産業活動のライフサイクルを理解すること～

15:00～15:40

藤井 沙紀(エア・ウォーター 地球環境システム開発センター)
エア・ウォーターグループにおける脱炭素取組み